

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

年頭ごあいさつ

施設長 前原 已知夫

明けましておめでとうございます。

さて今年も来年の介護保険法改定に向け、6月には国会で改正法が成立される見通しです。昨年からの審議により利用者の自己負担を2割とする段階的な引き上げや居宅介護支援費の自己負担導入、介護老人保健施設等の多床室利用全額自己負担化など、物価が上昇する中、介護の分野でも家計の負担となる話が持ち上がっています。

感染対策は緩和の動きを見せていますが、国内外の情勢は政治や経済など、様々な分野で今年も不安定な様相が続くそうです。兎の如き危管理能力と敏捷性を発揮し利用者の皆様に安全安心で、かつ快適なサービスを提供していけるよう努力していく所存です。

今年も皆様が健康で、そして穏やかに過ごせますようお祈り申し上げます。

相談室 佐々木 祥子

今年も相談室では、利用者やご家族の皆様にも身近な相談窓口として、安心を提供できるよう努めてまいります。些細なことでも不安や疑問な点がございましたら、お気軽にお声掛けください。



老健事務係長 高橋 大

新年のお喜びを申し上げます。

年が明け、昨年早々から再開された面会制限の期間は丸一年を超えました。

波打ちながら拡大を繰り返すこの感染のうねりはいつまで続くのだろうか…という不安と共に、ご家族様におかれましては、度重なる制限とその長期化によって随分と寂しい思いをされているものと存じます。

未だ直接顔を合わせての面会は叶いませんが、スマホやカメラ・レコーダーなどの機器を用いて、間接的に顔やお声をお届けすることは可能です。

また、御本人にお渡ししたい手紙や写真などのメッセージがございましたら、遠慮なく窓口のスタッフまでその旨をお申し付け下さい。

できる限り、精一杯、みなさまのお声に耳を傾けてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



3階課長(介護) 鎌田 望

明けましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルスの影響により、様々な施設内行事が中止や規模の縮小を余儀なくされ、12月からはインフルエンザが流行期に入ったニュースなども聞かれています。

私達は今年も感染対策をしっかりと行いながら、利用者の皆様が安心できる療養生活を送っていただけるよう、また毎日が充実した日常になるようスタッフ一同協力しながらサービスの提供に努めてまいりたいと思います。

今年も宜しくお願ひ致します。



1階課長(リハビリ) 柳橋 正彦

明けましておめでとうございます。

昨年は在宅復帰された入所利用者が3名おり、家に帰りたく願う利用者に少しでも力になれたことを実感できた年でありました。

今年も在宅生活を念頭に置いたリハビリテーションサービスの提供を行い、入所者様に関しては在宅復帰者数が増えるように、また退所された方々に関しては通所サービスや短期入所サービスにてフォローを行っていき、永く在宅生活を送れるように精進していきたく考えます。

スタッフ一同、皆様におかれまして、良き年になりますことを心より祈念致しております。



3階介護長(看護) 伊藤 友春

明けましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルスの影響で、面会

や外出の制限などで大変ご不便をおかけしました。全国的には様々な制限が緩和され、旅行や祭りなどの行事が活発になり賑わいを取り戻しておりますが、新型コロナウイルスの感染者数は増え、医療や福祉の分野は油断できない状況が続いています。

今年こそは新型コロナウイルスが落ち着き、利用者皆様が元気にご家族の方とお会いできるようスタッフ一同、健康管理に努めていきたいと思ひます。

ご家族の皆様には今年も色々ご協力いただくことがあるかと思ひますが、どうぞ宜しくお願ひ致します。



【面会についてのお知らせ】

新型コロナウイルス感染防止のため、現在全ての面会を中止させていただいております。面会制限解除の際は随時ホームページ等でお知らせ致します。

また10日以内に県外への往来があった方や県外往来者との接触があった方は入館をご遠慮いただいております。

上記の方は、備付けのインターホンをご使用いただくか、☎0184-23-7100までご連絡をお願ひ致します。

ご家族の皆様には長期間にわたり、ご不便やご心配をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願ひ致します。

なおご不明な点がございましたら職員にお尋ね下さい。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100 (代)

本年も

宜しくお願ひ致します